

# 決算報告



市民の皆さんに納めていただいた税金や、国や県から交付されるお金がどのように使われたのかをお知らせします。

■問合せ／【決算報告】会計課審査出納担当、【財政状況】財政課財政担当

## 一般会計 歳入

市の収入

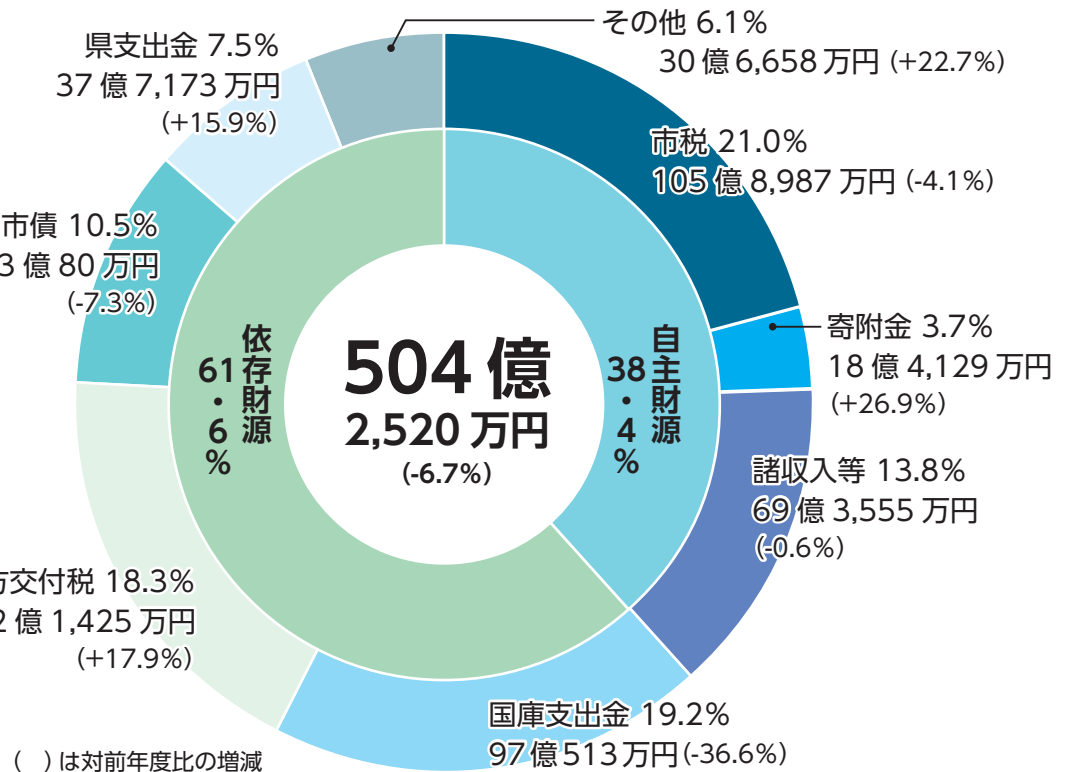


前年度から  
約 36 億  
3,942 万円減



市民 1 人当たり  
64 万 9,357 円

令和 4 年 4 月 1 日現在



### 一般会計・特別会計の決算状況

会計名	収入	支出	差引額	実質収支額※
一般会計	504 億 2,520 万円	489 億 7,386 万円	14 億 5,133 万円	13 億 6,146 万円
特別会計 (内訳①～⑧)	188 億 6,387 万円	181 億 4,063 万円	7 億 2,324 万円	7 億 2,324 万円
①国民健康保険事業勘定	83 億 8,615 万円	80 億 169 万円	3 億 8,445 万円	3 億 8,445 万円
②後期高齢者医療費	10 億 1,105 万円	9 億 8,969 万円	2,136 万円	2,136 万円
③介護保険事業勘定	91 億 7,354 万円	89 億 221 万円	2 億 7,133 万円	2 億 7,133 万円
④と畜場及び食肉市場費	1 億 9,854 万円	1 億 9,854 万円	-	-
⑤青果物地方卸売市場費	2,991 万円	2,991 万円	-	-
⑥物品調達費	2,043 万円	1,827 万円	216 万円	216 万円
⑦南原財産区費	1,793 万円	17 万円	1,776 万円	1,776 万円
⑧三沢東部財産区費	2,632 万円	13 万円	2,619 万円	2,619 万円
合計	692 億 8,907 万円	671 億 1,449 万円	21 億 7,458 万円	20 億 8,470 万円

※実質収支額…歳入歳出の差引額から、翌年度に繰り越すべき財源を差し引いた収支。

### 事業会計の決算状況

会計名	収入	支出	差引額
水道事業	収益的収支	19 億 1,929 万円	16 億 2,067 万円
	資本的収支	4,788 万円	6 億 5,706 万円
下水道事業	収益的収支	22 億 7,408 万円	21 億 3,364 万円
	資本的収支	9 億 445 万円	16 億 1,470 万円
病院事業	収益的収支	81 億 4,149 万円	80 億 1,354 万円
	資本的収支	14 億 1,264 万円	15 億 6,693 万円

(表示単位で四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。)

**市税**…市民税、固定資産税、都市計画税、軽自動車税、市たばこ税、入湯税など

**寄附金**…ふるさと納税制度などでいただいたお金

**諸収入等**…諸収入、繰越金、分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、繰入金

**国庫・県支出金**…特定の事務・事業のための財源として、国や県から交付されたお金

**地方交付税**…市町村の財政力に応じて国から交付されたお金

**市債**…国や金融機関などから借り入れたお金

**その他**…地方交付税以外の交付金など(地方消費税交付金、地方譲与税、地方特例交付金、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、法人事業税交付金、交通安全対策特別交付金、環境性能割交付金)

## 歳入歳出ともに減少

〈歳入〉

歳入（市の収入）は令和2年度と比べて、約36億3942万円減少しました。主な要因は、国庫支出金が、特別定額給付金給付事業費補助金の終了や新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の減などで大幅に減少したことが挙げられます。また、地方債についても、地域総合整備資金貸付事業の減や窪田コミュニティセンター建替事業の完了などで減少したことが要因として挙げられます。

〈歳出〉

歳出（市の支出）は令和2年度と比べて、約35億7728万円減少しました。主な要因は、総務費が、特別定額給付金給付事業の終了などで減少したことや、商工費が、新型コロナウイルス感染症対策として実施した新型コロナウイルス感染症対応利子補給等基金積立金や地域総合整備資金貸付事業の減などにより減少したことなどが挙げられます。

## 一般会計 歳出

市の支出

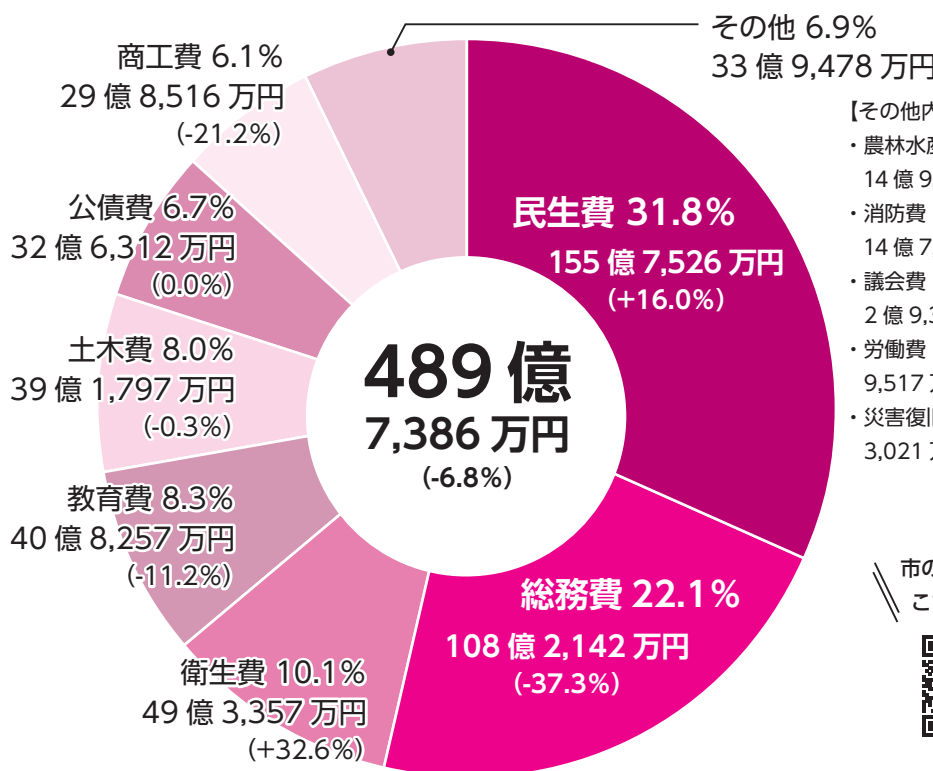


前年度から  
約35億  
7,728万円減



市民1人当たり  
63万668円

令和4年4月1日現在



【その他内訳】

- ・農林水産業費 3.1%  
14億9,692万円(+86.3%)
- ・消防費 3.0%  
14億7,888万円(+17.4%)
- ・議会費 0.6%  
2億9,361万円(-1.3%)
- ・労働費 0.2%  
9,517万円(-13.0%)
- ・災害復旧費 0.1%  
3,021万円(-71.2%)

市の財政状況は  
こちらからも



## 監査委員の審査意見

令和3年度決算審査の結果、

各会計の決算および付属書類並びに基金の運用状況を示す書類は法令に準拠して処理されておりかつ、計数は正確であり、予算の執行についても概ね適正であると認めます。

財政の健全性については、地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に準拠して審査し、実質赤字比率および連結実質赤字比率は黒字で問題なく、実質公債費比率・将来負担比率ともアラームポイントである早期健全化基準に対し、良好な数値を示し、市の財政状況は概ね良好と認められ財政の健全化は一步步進んでいると認めます。

今後の課題は、歳入面では新型コロナウイルス感染症の動向・地方経済見通しの行方と物価高・少子高齢化により先が見えにくく、歳出面では市庁舎建替後の負担増加と市立病院の建替え・統合中学校の整備など、大型の建設事業をはじめ歳出の増加が予測され、財政面・資金繰りでは徐々に厳しさが顕在化すると考えます。先の見えない状況の中、投資に見合う財政力の確保が必要です。効率的な財政運営を目指し、市民の信頼と期待に応える健全な財政状況の維持に期待します。

- 民生費**…子育て支援、福祉、医療給付などの経費
- 総務費**…市の全体的な管理のための経費
- 衛生費**…疾病予防や健康増進、環境保全などの経費
- 教育費**…学校、生涯学習、スポーツ振興などの経費
- 土木費**…公園や道路の整備、除排雪などの経費
- 公債費**…市の借入金（市債）返済のための経費
- 商工費**…商工業の振興、観光事業などの経費
- 農林水産業費**…農業や林業の振興などの経費
- 消防費**…消防・救急業務などの経費
- 議会費**…市議会運営のための経費
- 労働費**…雇用対策や勤労者福祉などの経費
- 災害復旧費**…自然災害の復旧工事などの経費



## 財政指標からみる

# 米沢市の財政状況

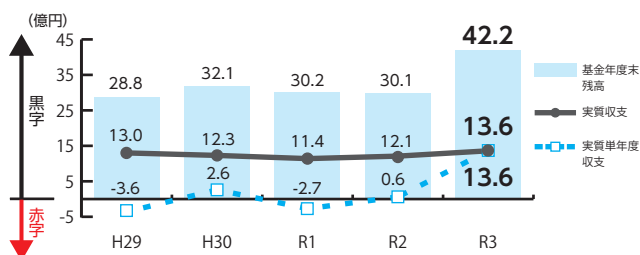
4つの財政指標を基に、令和3年度の本市の財政状況を報告します。

「財政指標」とは、地方公共団体の財政状況を見るための指標です。



## 1 収支の推移と財源調整基金

財源調整基金とは、臨時の出費や財源不足を補うための貯金を指します。令和3年度の年度末残高は、公共施設等整備基金に約12.5億円の積立を行ったことなどにより、約42.2億円となりました。また、実質単年度収支は、地方交付税や各種交付金が増加したため、約13.6億円の黒字となりました。

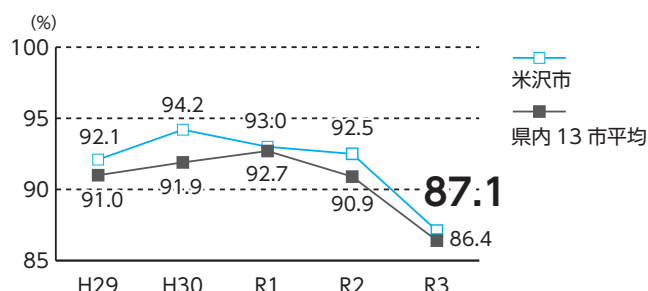


**実質収支**…歳入歳出の差引から翌年度に繰り越して実施する事業のための財源を除いたもの。

**実質単年度収支**…実質収支から前年度の繰越金や財源調整のための基金（貯金）への積立・取崩しなどを除いたその年度のみの収支バランスを表すもの。

## 2 経常収支比率

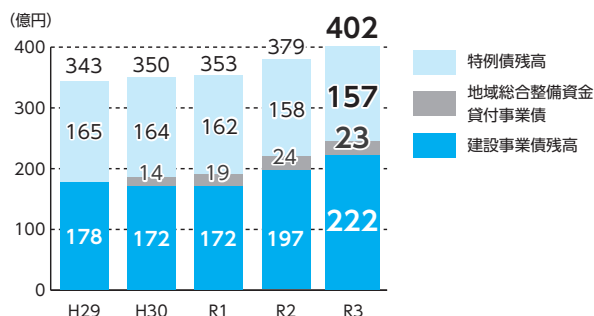
経常収支比率とは、市税や普通交付税など毎年度入るお金に対して、人件費や社会保障費、借入返済金など必ず払わなければならない経費が占める割合を表します。この比率が低いほど、臨時的な経費に使えるお金が多いことを意味し、様々な市独自のサービスができることにつながります。令和3年度の本市の経常収支比率は87.1%となり、前年度より大きく改善しましたが、県内13市平均と比べるとやや高い水準に留まりました。



## 3 市債の年度末残高

市債とは、市が建設事業などの財源を調達するために行う長期の借金を指します。

本市の市債のうち、建設事業債の残高は減少傾向にありましたが、令和2年度以降は庁舎建替事業やコミュニティセンター建替事業などの大規模事業によって市債の発行が増え、それに伴って建設事業債の残高も増加しました。



※地域総合整備資金貸付事業債は、貸付を受けた企業からの返済金が償還に充てられるため、本市の将来負担には影響しません。

## 4 健全化判断比率

地方公共団体には、財政の健全度を客観的に表す4つの指標を公表することが義務付けられています。

これらの指標にはそれぞれ2段階の基準が定められていますが、本市は全ての項目で基準を下回っています。

項目	本市の数値		早期健全化基準	財政再生基準	県内13市平均
	R2	R3			
実質赤字比率	赤字額なし		12.4%	20.0%	—
連結実質赤字比率	赤字額なし		17.4%	30.0%	—
実質公債費比率	8.2%	7.8%	25.0%	35.0%	7.9%
将来負担比率	47.7%	47.8%	350.0%		58.5%

**実質赤字比率**…一般会計などの実質収支の赤字の割合

**連結実質赤字比率**…全ての会計を合わせた実質収支などの赤字の割合

**実質公債費比率**…借入金などの返済額の割合

**将来負担比率**…将来にわたって支払う借入金などの負債の割合



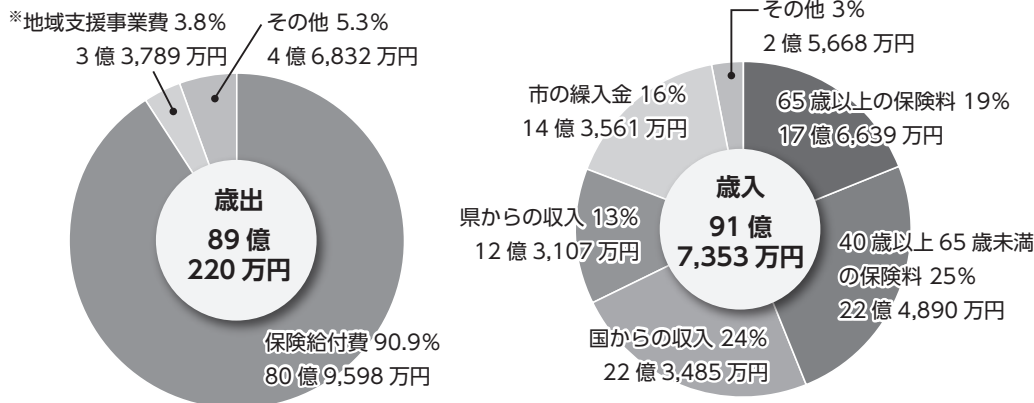


## 介護保険事業の実施状況

問合せ／高齢福祉課事業管理担当

介護保険制度は、40 歳以上の人が入会者となり保険料を納め、介護が必要となったときにサービスを受けることができる制度です。本市では様々な介護予防事業を実施しています。天気の良い日に散歩に出かけてみる、お茶を飲みにお友達を訪ねてみるなど、身近なことも介護予防になります。充実した毎日を過ごして元気に健康長寿を目指しましょう。

### ◆令和3年度 介護保険事業勘定特別会計の決算



※地域支援事業費…介護予防教室の開催や地域包括支援センターの運営のための費用

注) 万円未満を切り捨てたため、合計金額と内訳の金額は一致しません。

歳出は約 90% が保険給付費です。これは、通所介護などの居宅サービス、グループホームなどの地域密着型サービス、特別養護老人ホームなどの施設サービスを利用したときに、介護保険で負担している費用です。



### ◆高齢化率と介護認定率

	※高齢化率 (%)			※介護認定率 (%)		
	本市	山形県	全国	本市	山形県	全国
R1 年度末	31.8	33.4	28.2	17.8	18.2	18.5
R2 年度末	32.3	33.9	28.5	18.1	18.1	18.7
R3 年度末	32.5	34.6	28.7	18.0	17.8	18.9

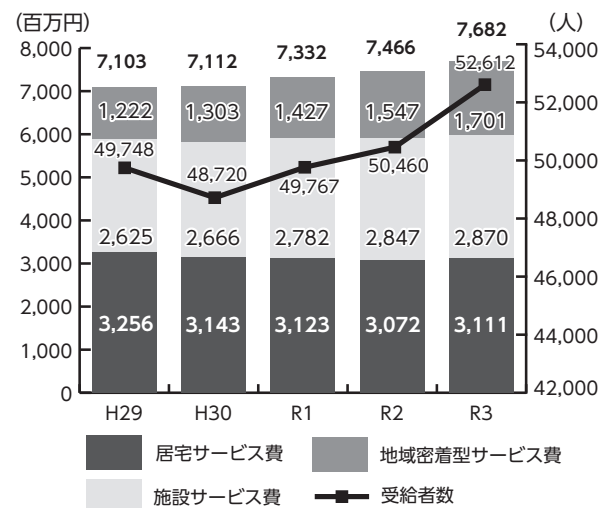
※高齢化率…総人口のうち 65 歳以上の人の割合

介護認定率…65 歳以上のうち要支援・要介護認定を受けている割合

現在、本市の高齢化率は 32% に達しています。山形県全体より数値は低いものの、全国を上回る数値で高齢化が進んでいます。

また、介護予防・日常生活支援総合事業により、介護保険受給者数は一時減ったものの、令和3年度は前年度に続いて増加しました。

### ◆居宅・地域密着型・施設サービスの保険給付費と受給者数の状況



広告

### 高校卒業資格の取得をサポートします！

文科省より「就学支援金」が支給されます

卒業生累計370名(R4, 3月現在) 進路▶大学・短大・専門学校・就職

中卒者・社会人同時募集 入学随時受付 科目履修(大検)も受付中

日本航空高等学校 山形学習支援センター **日本国際高等学院**

おいたま校

県内全域から入学可能(編入・転入・中退者也可) 年齢不問

0120-5931-47 0238(42)3055 携帯090-2885-6885(高橋)

東置賜郡川西町大字上小松3128 日本国際高等学院おいたま 検索

寒い冬がやってくる前に窓を見直してみませんか。寒さ対策にはやっぱり内窓がオススメです。

寒さ対策で工事をしてもらいました。今までの窓際のスーッという寒さがなくなり効果を発揮してくれています。暖房の効きもよくなって お財布にもやさしく、工事をして本当に良かったです。 F.T様より

石附硝子株式会社 米沢市下花沢3丁目10-26 21-6677 石附硝子 施工事例はHPから